

令和3年度 事業報告書

令和4年6月29日

埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目267番地8
特定非営利活動法人日本語教育ネットワーク
代表者氏名 藤長 晴栄
電話番号 090-6135-1139

1 事業の成果

地域の外国籍住民に対し緊張感を持った感染対策を行いながら日本語学習、生活相談、多文化交流と幅広い活動を行うことができた。また、川越市との協働事業である日本語ボランティア育成講座からは7人もの日本語ボランティアが誕生し、様々な多文化共生事業への協力者が増加した。また本年度よりサテライトの日本語クラスが新たに地域に開設され、地域での多文化ネットワークが広がった。さらに青年会議所主催の川越100周年事業への当NPOの外国籍市民の参加は多文化共生社会の可能性を市民に感じさせることができたと思う。

2 事業の実施に関する事項（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）	
外国籍住民に対する日本語教育	日本語クラス開講	毎週木、土	川越市公共施設2か所	23人	川越市在住、在勤、在学	60	150
日本語ボランティアの育成	日本語ボランティア育成講座	9月から毎週水曜全10回	川越市国際交流センター	10人	学外国籍住民川越市民	13人	200
公教育での日本語補助	埼玉県立高校さいたま市小中学校外国籍生徒への日本語補助	学校による	県内小中高公立学校	6人	川越公立学校生徒	15人	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）

（備考） <-以下、提出の際は削除

1 用紙の大きさ 日本産業規格A列4番

2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について、区分を明らかにして記載してください。

3 「定款の事業名」欄には、定款に記載された「事業の種類」（定款例の第5条）を記載してください。

4 2の(1)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載してください。

「受益者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載してください。

5 2の(2)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載してください。その他の事業を行わない場合は、記載は不要です。

令和3年度 活動計算書
 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

特定非営利活動法人日本語教育ネットワーク

単位：円

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	22,000		
賛助会員受取会費	51,000		
		73,000	73,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	220,000		
		220,000	220,000
3 受取助成金等			
受取助成金 (埼玉県社協)	100,000		
受取補助金 (川越市)	157,000		
受取補助金 (川越市)	13,000		
受取民間助成金 (さわやか財団)	150,000		
		420,000	420,000
4 事業収益			
5 その他収益	0	0	0
雑収入	60,000		
		60,000	60,000
経常収益計 (A)		773,000	773,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
協働事業講師料	198,000		
協働事業臨時雇賃料	30,000		
助成事業臨時雇賃料	35,000		
人件費計	263,000		
(2)その他経費			
会場費 (会場使用料)	33,000		
報償費 (外部講師料)	40,000		
印刷製本費	0		
委託費 (HP製作費)	17,800		
消耗品費	5,544		
備品費	30,000		
書籍購入費	75,400		
雑費 (手数料等)	550		
その他経費計	202,294		
事業費計		202,294	202,294
2 管理費			
(1)人件費			
給与手当	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費	0		
旅費交通費	0		
通信運搬費	1,500	1,500	1,500
雑費	0		
その他経費計	0		
管理費計	1,500	1,500	
経常費用計 (B)			466,794
当期経常増減額 (A - B)			306,206
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計 (C)		0	0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計 (D)			0
①当期正味財産増減額 (A-B+C-D)			306,206
②前期繰越正味財産額			13,436
次期繰越正味財産額 (①+②)			319,642